

文書番号 A22-001
2022年6月27日
日本アイアンガーヨガ協会
第9期 監査委員 矢野 洋

2021年度監査報告

《会計監査》

不正や不明瞭な点は無く、協会のお金が適切に使われたことを承認いたします。

赤字になっている 552,518 円についても、会計報告で書かれているように理由のしっかりしたものでした。

繰越金については税理士の見解を元に 8 期限定ではありますが、総会で決定した会費の減額により会員への還元が行われました。

2021 年度終了時点での繰り越し金額は 8,291,390 円になり、今後アセスメントの再開やコロナ終了後の移動費や業務簡素化の為の経費などの支出が増加することなどが考えられ、協会の更なる進歩は必須だと思われます。

《業務監査》

企画広報に力を入れるという方針のもと、メルマガの定期発行、オンラインによる WS の開催、ホームページの改編などを行いました。

さらには『A Gem for Women』の翻訳本の出版に尽力しました。

結果として協会での出版はできませんでしたが、翻訳本を出版するために必要なことが明確になりその経験を今後活かしていけることと思います。

理事会での多大な業務の量に、ボランティア活動としてのギリギリのところまできているのではないかと思います。

今年度はコンプライアンスデスクへの通報はありませんでした。

以上